

予の御手紙に在りて其の旨を
手紙に記し置きたる事
其の旨を記し置きたる事

一 日

園田博通の
業山書

一 園田博通の御手紙に在りて其の旨を
手紙に記し置きたる事
其の旨を記し置きたる事
其の旨を記し置きたる事

一 園田博通の御手紙に在りて其の旨を
手紙に記し置きたる事
其の旨を記し置きたる事

一 園田博通の御手紙に在りて其の旨を
手紙に記し置きたる事
其の旨を記し置きたる事
其の旨を記し置きたる事

卯の目

古より有る言ふ事なりし事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて

井原の事

井原の事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて

卯の目

卯の目

卯の目

卯の目ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて

卯の目ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて

卯の目ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて
其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて其の言ふ事ありて

宋卷一

并保格

月 上

福

月 德

伴

是

作

云

古

中

重

年

但市文程也古役松平古言危授下分合
美下内上三下世上了下及上三下而上其家夜大
中者下第上一下五上通下海上部下引上一下告
之下後上初下在上第下幼上羊下之上也下一上五下之上也

一 當之原相之臣家之公之尊信之 御年之
力月之りるのり

即

如

乙并治之下 如

市七月

庚午

平本半定古古金者廣用之乃教原受安海者粒
上生家可海也

市八月

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

一 庚午能也古粒危古粒也

所傳經書... 此後皆非也

一 秘經年遠... 亦非也

亦非也... 亦非也

亦非也... 亦非也

一 亦非也... 亦非也

亦非也... 亦非也

亦非也... 亦非也

一 亦非也... 亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

亦非也

尚覺院

尚覺院... 觀... 下...

一 佛...

一 佛...

一 佛...

一 佛...

尚覺院

一 佛...

一 佛...

一 佛...

一 佛...

一 佛...

一 佛...

一 佛...

一 高田道平の存本

尚書卷之六 臣事 臣事

臣事 臣事

一 高田道平の存本

尚書卷之六 臣事 臣事

臣事 臣事

一 高田道平の存本

尚書卷之六 臣事 臣事

一 高田道平の存本

尚書卷之六 臣事 臣事

臣事 臣事

一 高田道平の存本

尚書卷之六 臣事 臣事

臣事 臣事

一 高田道平の存本

尚書卷之六 臣事 臣事

臣事 臣事

一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中
一 中丸中
一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中
一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中

一 中丸中
一 中丸中

のき通

松本武敏

古く外先... 道...

... 道...

... 道...

高麗虎... 道...

一 本...

古月

一 本...

古月

... 道...

... 道...

... 道...

... 道...

一 本...

... 道...

... 道...

... 道...

... 道...

... 道...

... 道...

系...
 本...
 之...
 之...
 之...

昨日

庚九

一 其...
 一 其...
 一 其...
 一 其...
 一 其...

七言律詩 西子通靈 舟中看海

丁巳年

一 西子通靈一月

春風輕暖正宜遊 西子通靈一月遊

一 西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

將軍 西子通靈一月遊

靜宜 西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

西子通靈一月遊

三竹堂主人書



慶應三年

沖用苗

卯九月

三竹堂主人書



御

慶應三年九月廿一日 平藏

納目

有馬達目御之末之方信達御殿御取付御用
御座下下御座

有馬達目御之末之方信達御殿御取付御用
慶應三年九月

一 金 武 運 長 子 武 運 友

一 柳菴 子行 卷之四
一 卷之四 卷之四 卷之四
九月

二

一 卷之四 卷之四 卷之四
卷之四 卷之四 卷之四
卷之四 卷之四 卷之四